

学習のすすめ方		学校名	名張市立南中学校
教科	技術・家庭科 【技術分野】	学年	3
学習目標	<p>生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活とコンピュータの関わりを考えよう</li> <li>・コンピュータの歴史を知ろう</li> <li>・コンピュータの構成を知ろう</li> <li>・コンピュータの基本的な使い方を身につけよう</li> </ul>		
育てたい力 (評価規準)	知識及び理解	思考・判断・表現	主体的に取り組む姿
	・生活や社会で利用されている情報の技術及び生物の育成についての基礎的な理解とそれらに係る技能 ・情報の技術及び生物育成の技術と生活や社会、環境との関わりについての理解	・生活や社会の中から情報の技術及び生物育成の技術に関わる問題を見いだして課題を設定し解決する力	・よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に情報の技術及び生物育成の技術を工夫し創造しようとする実践的な態度
評価の方法	・授業・実習の態度、提出物(提出期限・内容)、作品評価、小テスト、実技テスト、定期テストにより総合的に評価を行う		
使用教材	教科書	東京書籍「新編 新しい技術・家庭(技術分野)」	
	副教材		
準備物	教科書・ノート		
使用教材	ワード・エクセル・パワーポイント		
年 間 学 習 計 画			
考査	学 習 内 容	学 習 の ポ イ ン ト	
小テスト	1. 生活を豊かにするコンピュータ 2. コンピュータの歴史を知ろう 3. コンピュータの構成を知ろう	(1～6) 教科書を参考にしながら板書を進めていきます。ノートはただ板書を写すだけではなく、説明等で大切だと思ったことも書き込みましょう。 1～5までの範囲で小テストをします。	
期末	4. デジタルとアナログ		
小テスト	5. 基本ソフトウェアと応用ソフトウェア 6. 情報モラル～ネット社会の落とし穴～	(7～11) 実習の授業では、授業の最初に本時の作業内容の確認、最後に作業のまとめと作業で気付いたことの交流をします。特に作業の途中で気付いたこと、工夫したことがあればノートにメモをする習慣を身につけましょう。 エクセル・パワーポイントのいくつかの機能について習得の度合いを実技テストでみます。	
期末	7. コンピュータで計算をしよう 8. コンピュータでグラフを作ろう 9. プレゼンテーションって何だろう		
小テスト	10. プレゼンテーション用ソフトの使い方を身につけよう	(12) 教科書を参考にしながら学習を進めますが、自分の生活を振り返りながらこれからのコンピュータの利用について考えを深めましょう。	
学年末テスト	11. 作品の交流 12. これからの社会とコンピュータの関わりを考えよう		